



2024年3月19日

各 位



会社名 JCRファーマ株式会社  
代表者名 代表取締役会長兼社長 芦田 信  
(コード番号 4552 東証プライム市場)  
問合せ先 上席執行役員管理本部長 本多 裕  
(TEL 0797-32-1995)

アレクシオン社とのJ-Brain Cargo®技術を用いた  
神経変性疾患治療薬に関する共同研究におけるマイルストーン達成のお知らせ

JCRファーマ株式会社(以下、当社)と、アレクシオン・アストラゼネカ・レアディジェーズ(以下、アレクシオン社)は、神経変性疾患を対象疾患として、当社独自の血液脳関門通過技術J-Brain Cargo®を適用した治療薬候補物質の共同研究、選択権およびライセンス契約を締結しております(詳細は[こちら](#))。この度両社は、研究段階における最初の実験マイルストーンを達成いたしましたことをご報告いたします。この成果により、当社はアレクシオン社より一定の実験マイルストーンフィーを受領いたします。

両社は、2023年12月に核酸医薬品の分野において同技術を適用した2件目の共同研究を開始するなど(詳細は[こちら](#))、アンメット・ニーズの解決のためのパートナーシップを強化しております。

なお、本件に関する今期(2024年3月期)の当社連結業績への影響は軽微です。

**J-Brain Cargo®技術について**

当社が独自に開発した血液脳関門通過技術であり、中枢神経系にバイオ医薬品を送達することを可能とする。本技術を世界で初めて適用した医薬品として、ムコ多糖症II型治療薬イブカーゴ®(国際一般名:pabinafusp alfa)が日本で実用化されている。本技術を適用したJR-141(国際一般名:pabinafusp alfa)、JR-171(国際一般名:lepunafusp alfa)、JR-441は現在、グローバル臨床開発を進めており、さらに本技術を適用するその他のライソゾーム病治療薬に関しても、2028年度までに4品目の臨床試験入りを目指している。

以 上